

深地層研究センターによる幌延町への経済効果

幌延深地層研究センターの地元への経済効果についてお知らせします。

■経済効果の表

(単位：百万円)

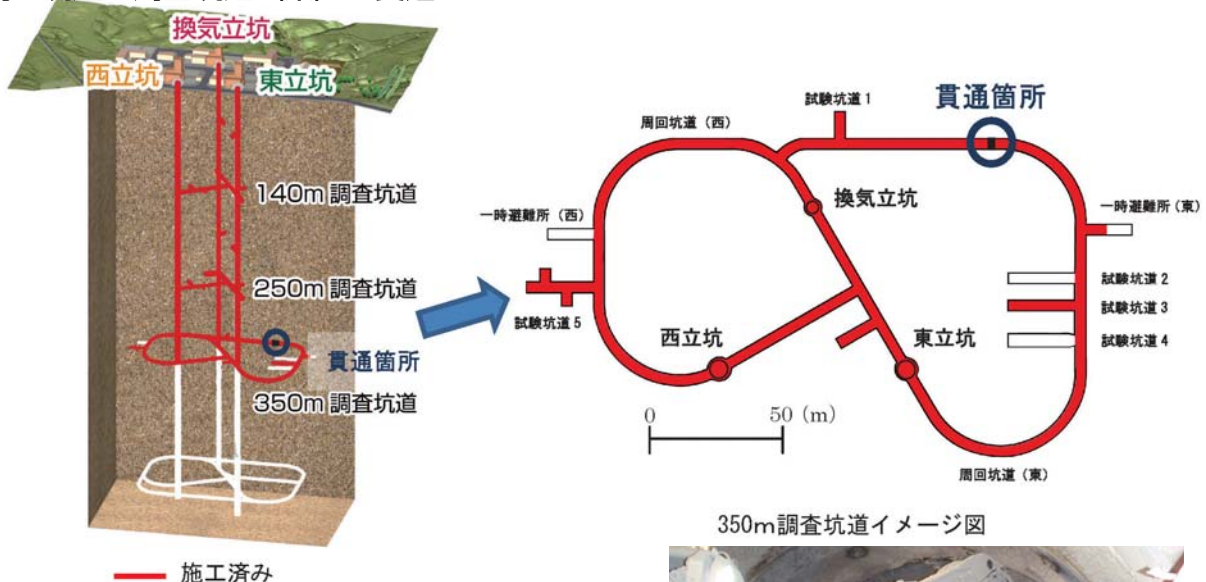
年 度	職員及び家族数	機 構 発 注		JV・共同研究機関発注
		工事請負・業務委託・ 物品購入・借上・その他	社宅及び寮の賃 借・管理業務	工事請負・業務委託・ 物品購入・借上・その他
H24	職員等71名、家族33名	183	67	336

※この他にも同センターの地元雇用、従業員等の町内消費、町税、電源立地交付金などの経済効果があります。

※北海道、原子力機構、幌延町の三者で締結した協定により、幌延深地層研究センターは、研究期間中及び研究終了後において、放射性廃棄物の持ち込みや使用を行わないことになっています。

幌延深地層研究センター地下施設の建設状況をお知らせします

幌延深地層研究センターの地下施設（研究坑道）では、平成25年10月9日、深度350m調査坑道の周回坑道（東）が貫通しました。



350m調査坑道イメージ図



周回坑道(東)東側から撮影した貫通箇所

- ※1 このイメージ図は、今後の調査研究の結果次第で変わることがあります。
- ※2 イメージ図中の色の付いている部分は、掘削作業を終了しています。